

加入者の皆様へ

平素より健康保険事業につきましては、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

協会けんぽでは、加入者の皆様のお薬代の負担軽減や、医療費や保険料率の伸びの抑制につながることから、「ジェネリック医薬品」の普及を推進しています。

これまでの軽減効果を踏まえ、今年度も引き続き「ジェネリック医薬品に切り替えた場合のお薬代の軽減可能額に関するお知らせ」をお送りいたしました。

この「お知らせ」は、処方されたお薬を「ジェネリック医薬品」に切り替えた場合に、どのくらいお薬代が軽減されるか試算したものですので、ジェネリック医薬品への切り替えをご検討いただく際にご活用ください。

協会けんぽは、ジェネリック医薬品の使用促進や健診等の保健事業の推進に努めてまいります。協会けんぽの運営につきまして、ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ジェネリック医薬品ってどんなお薬なの？

効き目や安全性は
先発医薬品と同等と
厚生労働省から
認められたお薬です



なおかつ先発医薬品の有効成分を利用して開発しているため**価格は3割以上、中には5割以上安くなる場合があります。**

服用しやすいお薬へ
製造工夫が
図られています



- 製剤の小型化** 大きさを小さくし飲みやすく改良。
- 剤形の変更** 飲みやすい形状に改良。
- 味の改良** にがみ等を抑えた味に改良。

ジェネリック医薬品に切り替えたいときは？

病院や診療所での
診察時に
ジェネリックを
使いたいと
医師に伝える



または

薬局で
ジェネリックを
使いたいと
薬剤師に伝えて
相談する



ジェネリック医薬品の希望を医師や薬剤師にお伝えしやすくするため、同封のシールを「保険証」や「お薬手帳」の見やすいところに貼付してご利用ください。

※医師の判断により切り替えできないことがあります。

※薬局によりジェネリック医薬品の在庫状況が異なることもあります。

※シールの追加をご希望の方はサポートデスク(裏面記載)へご連絡ください。

ジェネリック医薬品はどれくらい使われているの？

ジェネリック医薬品には、高血圧や糖尿病などをはじめとした身近な疾病を対象としたものもあり、徐々に普及してきています。

平成27年3月には、**約6割**の方^{*1}が
ジェネリック医薬品を利用されています。
ご理解・ご協力ありがとうございました。

*1: 平成27年3月に医療機関等にかかられた約1,460万人のうち、約884万人の方がジェネリック医薬品を利用されています。

例えば

お薬を長期に服用されている方は、1年間で試算するとこんなに
お薬代を軽減することができます。

1年間で試算すると
9,228円
軽減可能
(769円^{*2}×12カ月)

生活費に置き換えると
上下水道料^{*3}
約2カ月分
(5,117円/月)



*2: 769円は直近の平均軽減可能額の実績

*3: 出典／総務省 家計調査(二人以上の世帯)平成26年より

加入者の声



医師にこの手紙を見せて相談したら変更することができました。ありがとうございました。

薬局で親切にアドバイスしていただいて、ジェネリック医薬品に変更でき、お薬代が軽減されました。

ジェネリック医薬品のことは知っていましたが、この手紙をもらって自分が利用できると初めて知りました。

協会けんぽの取組み

ジェネリック医薬品の更なる使用促進効果を着実なものとするため、地域の実情に応じて、医療機関関係者や薬局関係者への働きかけ、セミナー等を開催して地域における積極的な広報活動を推進しています。

ジェネリック医薬品に関する「お知らせ」の見方

見本

ジェネリック医薬品に切り替えた場合のお薬代の軽減可能額に関するお知らせ

健保 一郎 様

1 平成27年5月分のお薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合、

2 1, 390円～のお薬代の軽減が見込まれます。

(10円未満切り捨て)

➤ 平成27年5月分の処方実績をもとに、ジェネリック医薬品に切り替えた場合のお薬代の軽減可能額のうち、最も低い額をお示しています。

➤ 試算はお薬代のみを対象としています。実際に医療機関や薬局へお支払いになる金額には、お薬代以外の診療や調剤等に要する費用が含まれています。

明細

この明細は、平成27年5月分の処方の実績をもとに、処方された医薬品(先発医薬品)と、主成分が同一のジェネリック医薬品に切り替えることで軽減できるお薬代をご紹介します。

過去の処方実績(平成27年5月分)					ジェネリック医薬品に切り替えることで軽減できるお薬代
医療機関・薬局区分 先発医薬品名等	お薬の単価	数量	単位	お薬代 (3割負担)	
3 薬局					
◎◎錠5.5mg	141.7	30.0	錠	1,270	420～
◎◎錠5.5mg	83.7	30.0	錠	750	350～
◎◎錠0.5mg	72.5	30.0	錠	650	270～
小計				2,670	1,040～
4 病院					
◎◎錠5.5mg	83.7	30.0	錠	750	350～
4 その他(ジェネリック処方分)				70	
小計				820	350～
合計				5 3,490	2 1,390～

6 〔注意事項〕必ずお読みください。

●お薬代が下がっても、医療機関や薬局へのお支払金額の合計が切り替え前と変わらない、または、高くなる場合がございます。

●処方されたお薬によっては複数のジェネリック医薬品が存在するため、この「お知らせ」に記載している金額と異なる場合がございます。

ご質問ご相談 サポートデスクへお問合せください



0120-124-600
(FAX:0120-124-602)

受付時間

8:30～17:15

土・日・祝を含む
(ただし12/29～1/3は除く)

1 処方年月

この月に処方されたお薬で、軽減可能額の試算を行っています。

2 お薬代の軽減可能額

ジェネリック医薬品に切り替えることで軽減できるお薬代の目安です。

※お薬代以外の診療等に要する費用は含まれていません。

3 医療機関または薬局

処方されたお薬(先発医薬品)の名称を医療機関、薬局ごとに記載しています。

4 その他(ジェネリック処方分)

既にジェネリック医薬品を服用されている分は、「その他(ジェネリック処方分)」としてまとめて記載しています。

(医療機関、薬局ごとに記載しています。)

5 お薬代

ジェネリック医薬品に切り替える前のお薬代です。

※お薬代のみを記載していますので、お支払いになった金額とは異なります。

6 注意事項

必ずお読みください。

ジェネリック医薬品を
調べたい・相談したい

- ジェネリック医薬品を調べたい
- 取扱い医療機関を調べたい

日本ジェネリック医薬品学会

かんじゃさんの薬箱 検索

<http://www.generic.gr.jp>



- ジェネリック医薬品に切り替えた場合のお薬代の差額を知りたい

日本ジェネリック製薬協会

かんたん差額計算 検索

<http://www.jga.gr.jp>



- ジェネリック医薬品の品質や安全性について相談したい

独立行政法人
医薬品医療機器総合機構

「医薬品・医療機器相談室」
☎03-3506-9457

月曜日から金曜日
9:00～17:00(土・日・祝を除く)

- お問合せには「お問合せ番号」が必要です。「お知らせ」をお手元にご用意ください。
- 今後「お知らせ」が不要の方は、お手数ですが左記の番号に電話またはFAXにてご連絡ください。
- FAXによる不要連絡は「お知らせ」のあて名が印字された面の余白に「通知不要」とご記入のうえお送りください。
- サポートデスクは、平成28年4月30日で終了となります。以後は協会けんぽへご連絡ください。